

IoT,ロボット技術を活用した医療・介護機器の開発に関する講演会

近年 IoT, ロボット技術等を活用した医療・介護機器のニーズが高まっており、国の「日本再興戦略 2016」においても、新たな有望成長市場の創出の一環として、ロボット・センサーや IoT 等の活用などにより世界最先端の健康立国を目指すこととされています。

今回、筑波大学医学医療系の川口教授に「IoT、ロボットを活用した医療・福祉機器の現状及び今後の動向」についてご講演いただきますとともに、株式会社アール・ティー・シーの櫻井社長に「つながる見守り支援機器～介護現場との取組事例紹介～」と題しまして介護現場でのロボット活用の事例をご講演いただきます。

会員企業様の振るっての参加をお待ちしております。

なお、今回の講演会は次世代技術研究会と合同の講演会です。

日時 平成28年10月11日(火) 13:30～16:00

場所 株式会社つくば研究支援センター 研修室A

講演等 (1) 13:30～13:35 あいさつ

茨城県商工労働観光部産業政策課 産学連携室室長 中村 修

(2) 13:35～14:35

「IoT、ロボットを活用した医療・福祉機器の現状及び今後の動向」

筑波大学医学医療系 教授 川口 孝泰 氏

(3) 14:35～15:35

「つながる見守り支援機器～介護現場との取組事例紹介～」

株式会社アール・ティー・シー 代表取締役社長 櫻井 仙長 氏

(4) 15:35～16:00 質疑応答

参加申込 10月5日(水)締切 (申込み方法は裏面をご参照ください。)

定員 40名(席に限りがありますので、お早めにお申し込み下さい。)